説明書 No. SDCC 1212

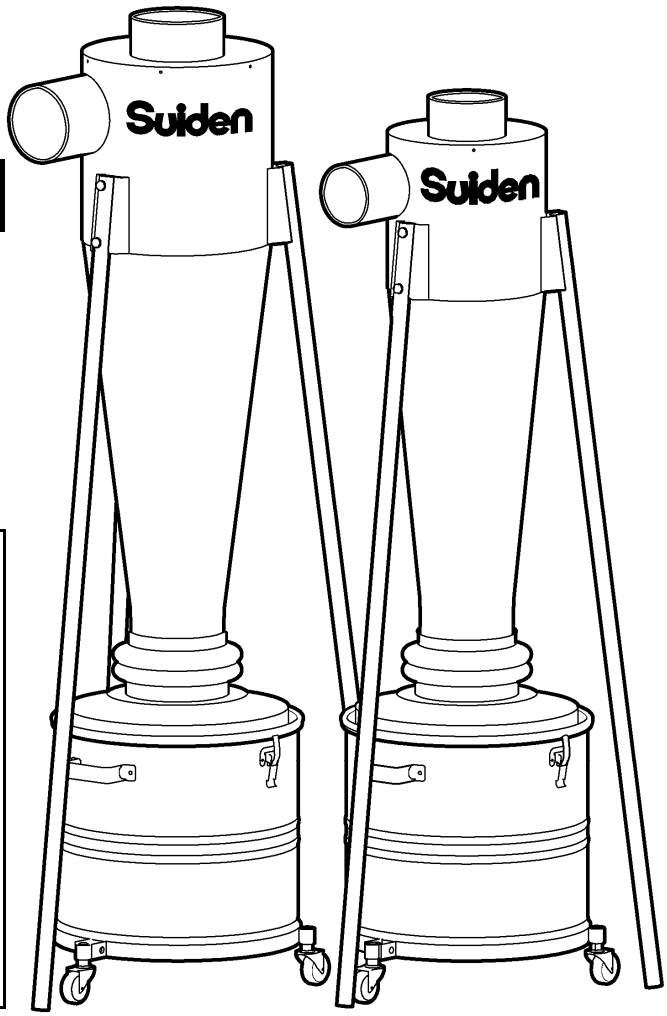
Suiden

集塵機システムアップ用オプション機器

集塵サイクロン

SDCC- 75 / SDCC-150
SDCC-220 / SDCC-370

取扱説明書



本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。
必要なときに誰でもが読めるところへ、必ず保管してください。

世界のブランド<Suiden スイデン>製品をお買上げいただきまして、ありがとうございました。
ご使用の前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してご活用ください。ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときは、必ず本説明書をお読みください。

もくじ

1	安全のために必ずお守りください……	1
2	仕様と外形寸法図……	3
3	ご使用方法……	4
	1. 組立て ……	4
	2. 設置レイアウト ……	4
	3. 吸引 ……	5
	4. ダストがたまったら ……	5
4	こんなときは（故障かな？と思ったら）…	6
5	安全のための点検のお願い……	6
6	アフターサービスと保証について……	7
＊	アフターサービスのお申し込みについて…	7

株式会社スイデン

1 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、⚠警告・⚠注意の2つに区分しています。
しかし、⚠注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

⚠警告： 取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意： 取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。

注記： 警告・注意以外の情報を示します。

絵表示の例		△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図は感電注意）
		⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。（左図は分解禁止）
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図はアースする）

●製品仕様への注意事項

⚠ 注 意
⃠ 決められた製品仕様以外で使用しない。 ＊爆発・火災などの原因になります。

●搬入・移動上の注意事項

⚠ 注 意	
❗ 搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。 ＊落下・破損などによりケガの原因になります。	❗ 人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず膝も曲げて持ち上げるようにする。 ＊腰を痛める原因になります。
❗ リフトや走行クレーンで移送の際は、各免許所持者が移送する。 ＊落下、破損などによりケガの原因になります。	

●組立て・設置・運転の際の注意事項

⚠ 警 告	
❗ 本機は、必ず水平で本体の質量に耐えられる充分な強度のある場所に設置する。 ＊横転すると、ケガをする恐れがあります。	❗ 製品を組立てるときは、各部のボルト・ナットを確実に締付ける。 ＊本体転倒などにより、ケガや事故の原因になります。

⚠ 警　告

灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものを吸引したり、それらの近くで使用しない。
＊爆発したり、火災の原因になります。

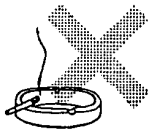
アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じん、ガス・蒸気などを吸引したり、それらの近くや雰囲気内で使用しない。
＊爆発したり、火災の原因になります。

ダイオキシン類などの有害物質やアスベスト（石綿）類を含んだ粉じんなど、人体に有害なものを集じんしない。
＊環境汚染・健康障害につながる危険性があります。

高速切断機や、グラインダーなどから発生する火花を含む粉じんは吸引しない。
＊火災の恐れがあります。火花を含む粉じんを吸引する場合は、別売オプション機器の消炎ＢＯＸを必ず併用してください。

⚠ 注　意

シンナーなどの溶剤、揮発性・爆発性ガス・粉じん、火のついたたばこの吸いがら、熱を持った物質などは吸わせない。
＊爆発、火災の原因になります。



吸湿性・腐食性のある粉じんは吸わせない。
＊本機の腐食を原因とした破損などにより、事故やケガの恐れがあります。

屋外の雨水のかかる場所に設置しない。
＊本機の腐食を原因とした破損などにより、事故やケガの恐れがあります。

配管やダクトは定期的に掃除する。
＊配管やダクト内部に吸引物がたまると、火災の原因になります。

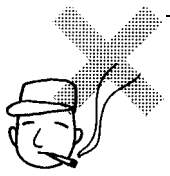
作業後は、タンク内のダストを必ず捨てる。
＊タンク内に集じん物をためたままにすると、ダストが腐敗や化学変化して健康を害する要因になることがあります。

タンクを人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず膝も曲げて持ち上げる。
＊腰を痛める原因になります。

ダストを捨てるときは、保護手袋や安全靴を着用する。
＊ダストで手を傷つけたり、タンクを足の上に落としてケガをする恐れがあります。

ダストを捨てるときは、防じんメガネやマスクを着用する。
＊健康を害する恐れがあります。

くわえたばこをしてダストを捨てない。
＊たばこの火がダストに燃え移り、やけどや火災の原因になります。



●保守・点検の際の注意事項

⚠ 注　意

ダクトなど、高所に設置しているものの保守・点検の際は、必ず安定した台を足場として使用する。
＊不安定な足場は、転倒などによるケガの恐れがあります。

2 仕様と外形寸法図

仕様表

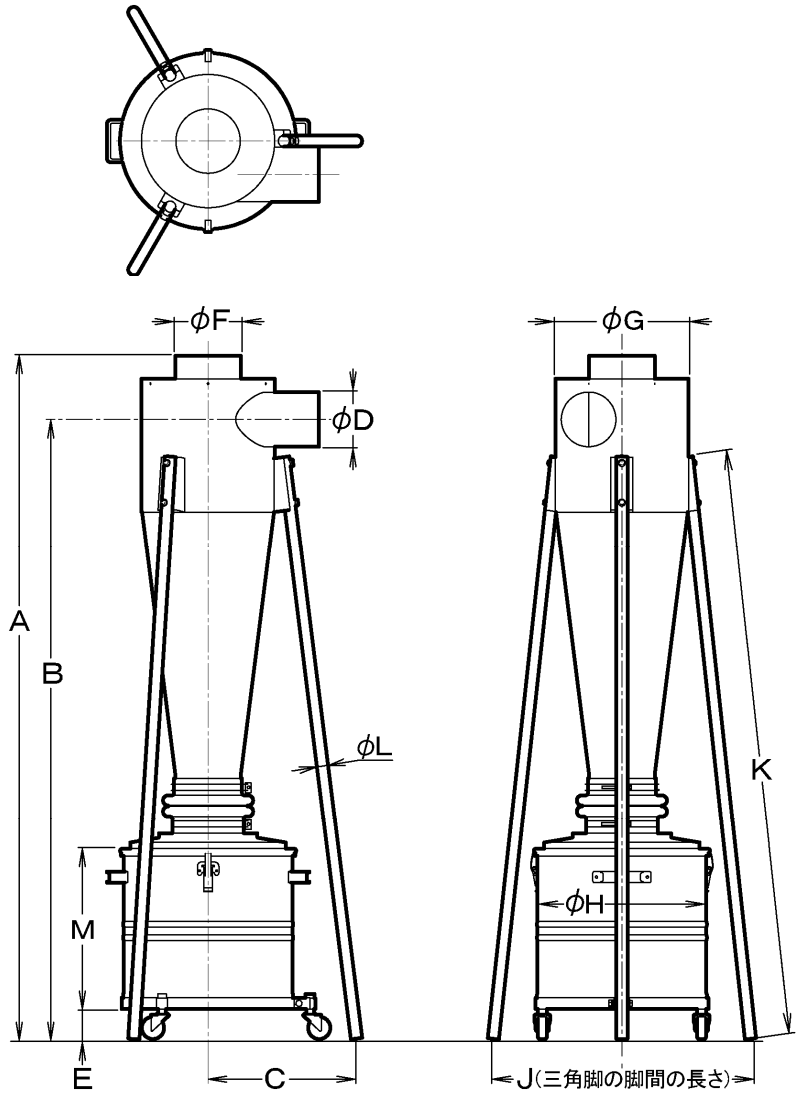
品　　番	タンク容量	タンク許容質量	製品質量	接続適合集塵機
SDCC- 75	38L	100kg	20kg	SDC-750CS
SDCC-150	38L	100kg	22kg	SDC-1500CS
SDCC-220	90L	100kg	36kg	SDC-2200CS
SDCC-370	90L	100kg	47kg	SDC-3700CS

外形寸法表

（単位:mm）

品　　番	A	B	半径C	φD	E	φF	φG	φH	J	K	φL	M
SDCC- 75	1410	1280	300	98	67	123	250	380	520	1240	25. 4	350
SDCC-150	1540	1395	335	123	67	148	300	380	579	1320	25. 4	350
SDCC-220	2069	1915	440	148	95	198	402	450	762	1755	25. 4	580
SDCC-370	2390	2211	542	198	95	248	504	450	937	1980	31. 8	580

外形寸法図



3 ご使用方法

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

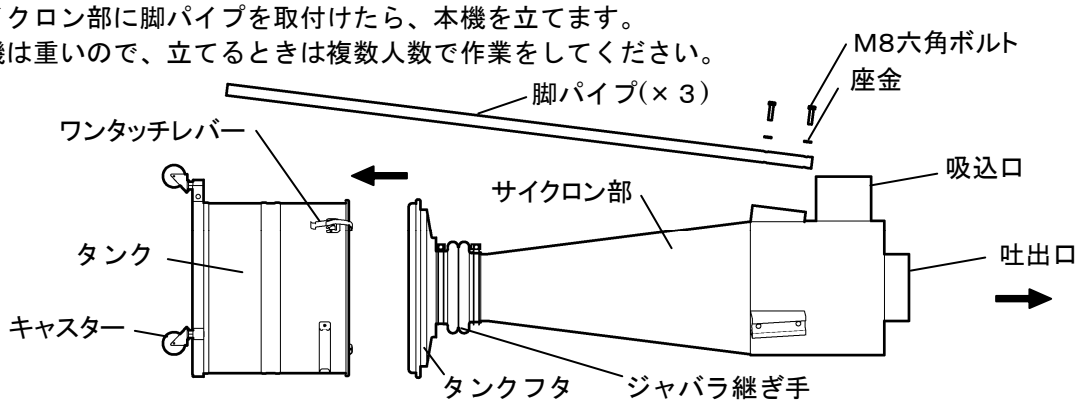
1.組立て

本機は、仮組みした状態で梱包しています。初めてご使用の際、必ず下記の組立て手順に従って組立ててください。

①ワンタッチレバーをゆるめ、タンクをサイクロン部から取外します。

②サイクロン部に、脚パイプ(3本)をM8六角ボルトで取付けます。

③サイクロン部に脚パイプを取付けたら、本機を立てます。
本機は重いので、立てるときは複数人数で作業をしてください。



④①で取外したタンクを取付けます。
- ●タンクフタを下に押さえると、ジャバラ継ぎ手が伸びてタンクに確実にフタができる位置であること。
- ●タンクフタを下に押さえなければ、タンクとフタの間に少し空間ができること。
  ※タンクが出し入れしやすくなります。

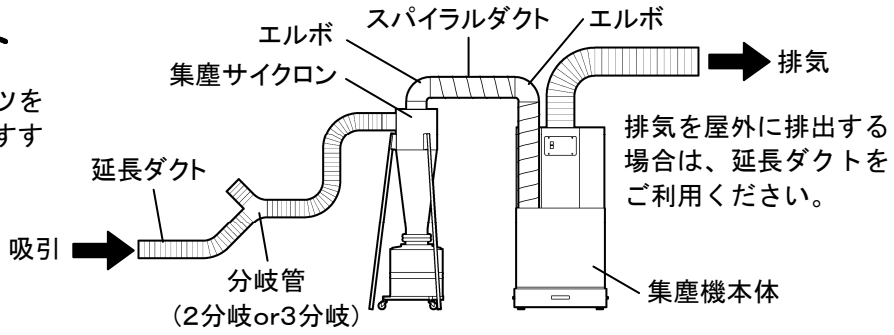
上記2点を確かめながらワイヤーバンドをゆるめ、ジャバラ継ぎ手を調整してください。

⑤タンクフタとタンクをワンタッチレバーで接続してください。

2.設置レイアウト

基本的には、使用用途に合ったパーツを現場に合わせて製作されることをおすすめします。

延長ダクトを分岐してご使用の場合は、分岐管をご利用ください。
2分岐管と3分岐管を用意しています。



集塵機の吸込口と集塵サイクロンの吐出口を別売ダクトで接続し、使用方法に適した別売ダクトや別売フードを取付けてご使用ください。(フレキシブルホースまたはスパイラルダクトを使用)

延長ダクト	集塵サイクロン	エルボ	スパイラルダクト	エルボ	スパイラルダクト	集塵機
φ100	SDCC-75 吸込口径 φ98 吐出口径φ123	φ125	φ125	φ125	φ125	SDC-750CS
φ125	SDCC-150 吸込口径φ123 吐出口径φ148	φ150	φ150	φ150	φ150	SDC-1500CS
φ150	SDCC-220 吸込口径φ148 吐出口径φ198	φ200	φ200	φ200	φ200	SDC-2200CS
φ200	SDCC-370 吸込口径φ198 吐出口径φ248	φ250	φ250	φ250	φ250	SDC-3700CS

3.吸引

接続した集塵機の運転スイッチをＯＮにして、吸引を開始してください。
集塵機の操作方法は、集塵機付属の取扱説明書をご参照ください。

4.ダストがたまったら（タンクにたまったダストを捨てる）

①作業後は、タンク内のダストを必ず捨ててください。
タンク内にダストをためたままにすると、ダストがタンク内で固形化して付着したり、ダストが腐敗して悪臭や細菌・錆が発生する場合があります。

②タンクを乱暴に扱うと、タンクが変形しダスト吸引時に真空度が低くなり性能が著しく低下する場合があります。タンクを蹴飛ばしたり投げたりしないでください。

③ダストを捨てる際は、タンク内のダストで手を傷つけないように保護手袋をしてください。
また、タンクを足の上に落としてケガをしないように、安全靴の着用をおすすめします。

④産業廃棄物などは、条例等の規定に則って処理してください。

■タンクを外すとき

①ワンタッチレバーを外すと、タンクフタからタンクが離れます。

②タンクを引き出します。

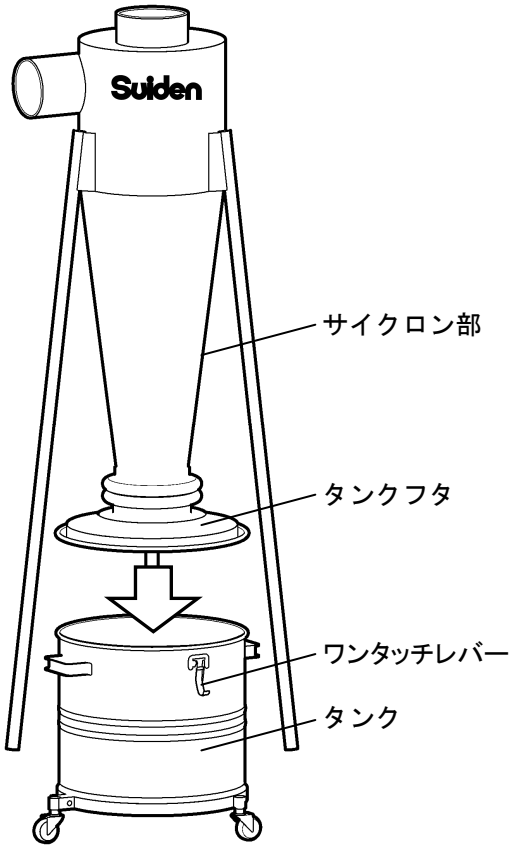
■タンクを装着するとき

①タンクをタンクフタの下に挿入します。

②ワンタッチレバーで、タンクとサイクロン部を固定します。
タンクとサイクロン部がズレて隙間ができていると、使用時空気が漏れて適正な吸引力が得られません。

タンクのダスト許容質量
＝ １００kg

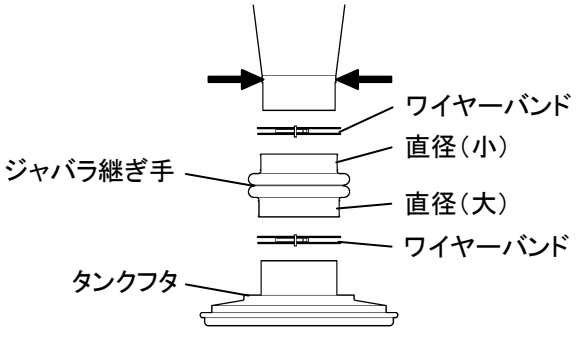
タンク内にダストが満杯になっていなくても､定期的にダスト処理をしてください。



■ジャバラ継ぎ手部分を分解したときの組立て方法

①タンクフタにジャバラ継ぎ手(直径・大)の側を差込みワイヤーバンドで締付けます。

②サイクロン部の下部にジャバラ継ぎ手(直径・小)の側を差込み、右図の矢印の位置まで引き上げてワイヤーバンドを仮締めして、組立ての手順（④～）に従って組立ててください。



注記　ジャバラ継ぎ手に表示している上下方向をご確認ください。

4 こんなときは（故障かな？と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

故障かな？と思われたときは、まず、次表の項目をご確認ください。

ご 確 認 く だ さ い		
症　　状	調 べ る と こ ろ	直　　し　　方
吸込みが悪い	各部の密閉度が悪くありませんか？（パッキンの不良を含む）	タンクとサイクロン部をワンタッチレバーでしっかりと固定してください。
		ジャバラ継ぎ手を交換してください。
		パッキンを交換してください。
	吸気・排気ダクトの圧力損失が大きすぎませんか？（吸気・排気ダクトの空気の流れが悪い）	適正な断面積のダクトに替えてください。
		ダクトの曲げ部を少なくしてください。
		ダクトの長さを短くしてください。
	ダクト内部に異物が詰まっていませんか？	ダクト内部の異物を取除いてください。
	吸込み・接続経路に穴や空気の漏れがありませんか？	穴をふさいでください。
		空気の漏れをなくしてください。
	配管経路が、つぶれていませんか？	ダクトを交換してください。
	タンクにダストがたまりすぎていませんか？	ダストを処理してください。
	フード形状、吸込口数、ダクト長さに対して接続集塵機の能力が不足していませんか？	フード形状、吸込口数、ダクト長さを見直すか、接続集塵機を能力の大きい機種に変更してください。
	接続集塵機に不具合はありませんか？	集塵機に付属している取扱説明書に従って、各部を点検してください。
運転中に振動する	水平で強度のある場所に設置していますか？	適正な場所に移設してください。

上記処置をしても直らない場合は使用を中止し、販売店に点検・修理をご依頼ください。

5 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全確保のため、下記を日常点検項目としてください。

点検項目	処　　置
ダクトは変形したり、破れていませんか？	ダクトを交換してください。
ダクト内やタンクにダストや異物が詰まっていませんか？	ダストや異物を取除いてください。
パッキンやジャバラ継ぎ手は傷んでいませんか？	パッキンやジャバラ継ぎ手の交換が必要です。
各部の締付けボルトにゆるみはありませんか？	増し締めしてください。
ワンタッチレバーは正しくセットされていますか？	正しくセットしてください。
ワンタッチレバーに変形やガタはありませんか？	ワンタッチレバーの交換が必要です。
タンクは正しくセットされていますか？	タンクフタとズレがないように正しくセットしてください。
タンクは変形していませんか？	タンクの交換が必要です。
サイクロン部は変形していませんか？	サイクロン部の交換が必要です。
脚パイプは変形していませんか？	脚パイプ部の交換が必要です。

6 アフターサービスと保証について

⚠ 注 意

当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。
＊当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
＊当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
＊他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社支店・営業所にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後6年です。

●保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証	取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。 ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。 また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

⚠ 安全に関するご注意

●本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
●本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。　お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

愛情点検

★長年ご使用の集塵機器の点検を！

このような症状はありませんか？	●スイッチを入れても時々運転しないことがある。 ●運転中に異常な音や振動がある。 ●本体が変形していたり、異常に熱い。 ●焦げ臭い“におい”がする。 ●その他の異常がある。	▶ **お願い 異常があれば ご使用を 即、中止!!**	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

店　名	お買い上げ年月日 年　月　日
所在地	TEL
	FAX

≪製品の廃棄について≫　本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。

スイデン商品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へどうぞ！

お客様相談室　フリーダイヤル 0120-285-240
FAXでのお問い合わせは（0745)33-3618
Eメールでのお問い合わせは　info@suiden.com

株式会社スイデン　奈良県生駒郡三郷町夕陽ケ丘3-26　ホームページ http://www.suiden.com